「地域の論点」 論点11

善光寺口商店会 "パルセイロ活性化委員会" の活動について

協同組合ナガノ駅前センター 理事 北村 泰邦

1. 商店会との関わり

親族の経営している会社に入社して、当初は叔父たちが商店会や商工会議所などの会合に出ていました。ナガノ駅前センター1や末広町区2で何かイベントをするときはお手伝いすることがありました。そのうちナガノ駅前センターの理事の枠に空席ができたとき、後任理事としてお声がけいただき活動することとなりました。

2. AC 長野パルセイロを応援するようになったきっかけ

2011 年だったと記憶していますが、JFL リーグ3に参戦していた長野パルセイロ4と松本山雅の「信州ダービー5」が旧南長野運動公園スタジアムでありました。その時私は長野青年会議所の会員でしたが、クラブで役員を務めておられる青年会議所 OB から会場警備のお手伝いの依頼があり参加しました。両チームの存在はその時知った、というレベル。「信州ダービー」の価値ももちろん知る訳がありません。同じ県内で競り合っているチームの試合でヒートアップすることもあるから気を付けてね、という危ないアドバイスを受け、さらにその時割り当てられた仕事場所は長野と松本サポーターの境界線。試合が荒れて暴動でも起きたら命懸けだなと本気で心配しました。ただ、試合はチラチラと見ることができて結構面白かったです。

後日談的な話をさせていただくと、その試合高野耕平さんという選手がサイドバック(だったと思います)で出場していて、試合中ずっとピッチを走り続けているのが印象に残っていました。後日選手とお話しできるシーズン報告会の際、ご本人とお話しする機会があったときは柄にもなく緊張したことを覚えています。

¹ 長野駅前にある商店街。中央通りを歩行者天国にして行う「如是姫まつり」など積極的な事業展開をしている。

² 長野駅前にある自治会(町内会)組織を指す。

³ 日本フットボールリーグを指す。詳細は http://www.jfl.or.jp/jfl-pc/view/s.php?a=1691 を参照。

⁴ 長野市をホームタウンとするプロサッカーチーム。2020年11月30日現在J3に所属している。

⁵ 松本山雅 FC(ホームタウン: 長野県松本市他)と AC 長野パルセイロ(ホームタウン: 長野県長野市他)が対戦する試合の呼称を指す。

3. パルセイロ活性化委員会について

2012年か13年に北石堂6の井川さんの発案だったと思いますがパルセイロを街づくり、街おこしのきっかけにしようという提案があり、長野駅前周辺の5商店会で集まったのが活性化委員会の原型です。その前後に長野駅前周辺商店会(現善光寺口商店会)が発足しその下部組織として活性化委員会が立ち上がったのが2014年。2013年にパルセイロがJFLリーグ優勝した際には善光寺大門から南千歳公園までの優勝パレードを運営したり、15年にはレディースがなでしこ2部優勝1部昇格パレードを運営、中央通り7にパルセイロバナーを掲示する事業を実施したりと活動を重ねてきました。



2013年 AC 長野パルセイロ JFL 優勝パレードの様子

⁶ 長野駅前にある北石堂町商店街を指す。

⁷ 長野市中央通りを指す。長野市中心市街地の主要道路で善光寺の表参道でもある。

4. 地域スポーツと地域の活性化について考えること

商店会としては観客が集まることで発生する市内店舗(もっと言うと善光寺口8エリア)での飲食や土産物購入、宿泊、移動等、経済波及効果をまず期待します。パルセイロ活性化委員会の目的もその点にあります。2020年のパルセイロの1ゲーム平均の観客数は約2,100名前後9。二週間に1回千人規模の人間が動くイベントと考えると大変貴重な商機だと思います。もちろんプロスポーツのほかにも全国中学校△△大会、歌手のコンサート、'日本oo学会総会'と言った大会・会合も重要です。長野市はオリンピック施設が整備されていますから、この手の大会誘致は有利だと思います。実際にながの観光コンベンションビューロー10は積極誘致を図っています。埼玉県は「さいたまスポーツコミッション」という組織があり、数あるイベントの中でスポーツ大会専門に誘致を行っています。私がプロスポーツイベントに期待する理由は先述した通り定期的に千人規模の人間が動くからです。もう一つはプロスポーツの場合観戦する観客の大部分はホーム側観客ですがアウェイ側の観客もいるのです。今回は観戦目的でも印象が良ければ次回は観光目的で再訪してもらえるかもしれません。いわゆるリピーター化です。よく引き合いに出される東京ディズニーランドはどうお客様に楽しく過ごしていただくかに精力を傾けていると言われます。私達もその視点をもってお客様に接する事が必要と思います。

5. パルセイロ活性化委員会の役割とは

役割としては、この商機を善光寺ロエリアに結び付けることと、その拡大であると思います。比較として同じ県内のJリーグチーム松本山雅 FC がありますが、2020 年シーズンの平均客数は 3,900 名11と大きい差があります。所属リーグが違う事もありますが、同じ長野県内で何故この差が出るのか常々関心があります。この差を埋める手助けをすることが最終的に私たちの利益に繋がると思っています。具体的には、善光寺口商店会全体(長野市全体でもいいのですが)で「パルセイロ及びアウェイチームのユニフォームを着ている人は100 円引き」と言った割引や「新幹線や高速バス待つ間に長野駅前で一杯どうですか?」といった情報提供も必要かと思います(この点に関しては2020 年度の活性化委員会で"すまっぽん12"活用による試みが始まっています)。もう一つ、長野市はどこを歩いてもパルセイロの地元という目印がないのです。かつて活性化委員会でバナー掲示事業を行ったことはありますし、篠ノ井駅からスタジアム13に向かっての駅前通りは地元商店会がバナーを掲示

⁸ 長野駅西口のこと。善光寺側にあるため「善光寺口」という名前で市民に親しまれている。

⁹ 2020 年シーズン有観客ホーム試合は 14。総客数 29,696 人÷14 試合=2,121 (2020 年 11 月 30 日現在) 過去には 5,000 人弱を数える年もあった。

¹⁰ 長野市の資源及び長野冬季オリンピックの有形無形の財産を活用し、コンベンション(イベント、各種大会、見本市等)の企画、誘致及び支援並びに観光の振興を図り、長野市の産業経済の活性化及び文化の向上並びに国際相互理解の増進に寄与することを目的としている団体。

^{11 2020} 年有観客ホーム試合は 17。総客数 66, 170 人÷17 試合=平均 3, 892 名(2020 年 11 月 30 日現在)

¹² 株式会社イーハイブが提供するサービスを指す。

¹³ AC 長野パルセイロのホームスタジアムは長野市篠ノ井にある。篠ノ井地域も駅を中心に市街地が形成

されていますが現在の長野中央通りは皆無です。これも松本市を例にとると松本駅お城口の出口を出た駅前通りはシーズン中松本山雅のバナーが掲示されています。浦和レッズの地元さいたま市浦和区の商店街も同様でした。ここはパルセイロ(あるいは他チーム)の地元ですよと分かるような仕掛けを提案、実行していく事も活性化委員会の役割だと考えます。



千石稲荷¹⁴初午祭りではAC長野パルセイロの必勝祈願も行われる 善光寺口商店会からAC長野パルセイロへの達磨贈呈式の様子

(左から令和2年度善光寺口商店会中島会長、AC長野パルセイロ井原ビジネス本部長、同レディース泊選手)

6. 増えてきた地域スポーツと今後の展開

現在長野市にホームスタジアム、アリーナがあるチーム15は

- ・パルセイロトップ 毎年3月~12月
- ・パルセイロレディース 毎年 10月~翌5月 (We リーグ)
- ・バスケット B1 リーグ信州ブレイブウォリアーズ 毎年 10 月~翌 5 月
- ・野球 BC リーグ信濃グランセローズ 毎年4月~11月
- ・フットサル F1 ボアルース長野 毎年9月~翌2月

14 長野市千石街にある稲荷神社。近年ではパルセイロの必勝祈願も行っていることから「パルセイロ大明神」としてサポーターから親しまれている。

15 すべて 2020 年 11 月 30 日現在。

されている。

の5チームあります。それぞれ集客数は差がありますが数百から数千人が集まる機会は 貴重です。リーグ戦の開催期間も分散していて年間通していずれかのリーグが開催されて います。それぞれのリーグが行われる時期に動く観客を取り込めるようにしたい。各チーム のポスター掲示やチラシ配布などの露出に商店会や活性化委員会が協力することは出来る はずです。

7. 私が今後やりたいこと

活性化委員会の今後と重なりますが入場者数の拡大と善光寺口地域への誘客です。

短期的には4,5で述べた割引サービス、バナー掲示が方策として考えられます。各チームと商店会との協力体制の構築も挙げられると思います。町中にパルセイロのオレンジやブレイブウォリアーズの黄色のグッズがあればそれだけでも注目度は違います。それによってチームは市内での露出を増やせますし、各商店は地元スポーツを応援しているというPRにもなります。

また、これらの地域スポーツを観戦に行くことが長野市で当たり前になって欲しい。今は 見に行くほうが少数派です。それぞれのチームのホームゲームチケットが売れ過ぎて手に 入らず、仕方なく DAZN¹⁶のような中継サービスで見るくらいの状況になって欲しいです。

※本稿についてのデータ及び肩書等は執筆時の2020年11月30日現在のものです。

※表現及び言い回し等は執筆者の原稿を活かした形で掲載しています。

-

¹⁶ DAZN グループが運営するスポーツ専門の定額制動画配信サービス。